

## 上島彦兵衛氏文書(1)(2) 概要

1: 文書群番号	073002
2: 文書群名	上島彦兵衛氏文書(1)(2)
3: 出所	上島彦兵衛家
4: 家業・役職等	田能村入組兼帯庄屋
5: 地名	摂津国川辺郡田能村／兵庫県川辺郡田能村／川辺郡園田村田能／尼崎市田能／尼崎市田能3丁目ほか
6: 行政区分	①幕府領／幕府領・大坂城代領・大坂定番領／武蔵国岡部藩安部氏(信真系)領の一部を安部氏(信厚系)に分知／兵庫県第12区／下食満組戸長役場／園田村／尼崎市 ②幕府領／旗本長谷川氏(守知系)知行所／同氏(守勝系)に分知／兵庫県第12区／下食満組戸長役場／園田村／尼崎市
7: 歴史	田能村は幕府領他の入組支配である。村高は「慶長十年摂津国絵図」に476.24石、「元禄郷帳」に473.842石とある。三ツ又井組・九名井組に属した。氏神の春日神社には、明治39年(1906)に素盞鳴神社、その後に恵比須神社が合祀され、昭和35年(1960)には奥津彦神社も合祀。寺院は浄土宗慶徳寺・浄土真宗本願寺派覚円寺。
8: 伝来	上島彦兵衛氏文書(1)は、昭和48年、市史編集室が藤井棟昭氏より実母の実家に伝来した本文書群の寄贈を受けた。上島彦兵衛氏文書(2)は、市史編集室が調査済みであった本文書群を、昭和50年に藤井棟昭氏が史料館へ寄贈した。両文書群を合わせて、平成25年3～7月、ボランティアにより目録再採取作業を行った。平成26年8月、両文書群を一体のものとして整理番号を付し、再整理が完了した。
9: 史料入手先	藤井棟昭氏
10: 点数	236点(目録件数226件)
11: 年代	延宝8年(1680)～明治20年(1887)
12: 構造と内容	本文書群は、延宝から明治期にかけての文書群である。その半数は近代文書である。 金銭貸借関係の文書が多く、特に明治期の金子借用証文が多い。村政関係では定免願いや、三俣井の水論関係などがある。 上島彦兵衛家文書と本来一体である。
13: 関連史料	上島彦兵衛家文書
14: 閲覧条件	原本
15: 作成者	城戸八千代

※本目録は『古文書・近現代目録集4』(『尼崎市史編集目録集24、26』)掲載の「上島彦兵衛家文書(続)目録」、「上島彦兵衛氏文書(続々)目録」に新たに差出(編著)・宛先・形態・点数・和暦(年月日)・西暦等の情報を追加しました。

※本目録を作成するにあたり、本文書群の再整理を行いました(作業期間:平成25年3月～7月)。再整理(文書整理カード採録)は、史料館のボランティアの方々にご協力いただきました。

※再整理にあたり、「上島彦兵衛家文書(2)」を「上島彦兵衛氏文書(1)」に、「上島彦兵衛氏文書(3)」を同文書(2)にした上、一括で目録を作成しました。請求番号では、(1)は112～120、(2)は121～169となっていました。